

油圧にこだわり 30年！！

油圧技研とは？

油圧技研株式会社は昭和54年
浅口郡里庄町にありました油圧プレス製
造メーカー(株)三好工作所を退職し個人創
業致しました。

当初は浅口郡金光町にて、小さい工場にて
油圧関係の諸機械の修理及び油圧装置の
製作を主体とし、昭和60年頃まで金光に
て営業をして居りました。

昭和60年に鴨方へ移転と同時に法人化
し、省力化機械、設計、製作及び動力プレ
スの特定自主検査業務も増やし現在に至
って居ります。

専門は油圧装置、油圧プレス関連ですが、
可能な限り幅広く前向きに取り組んでお
ります。

油圧装置等の設備をされているお客様へ
何かお役に立てないかと思い油圧装置の
故障防止等のアドバイスをさせていただ
きたいと思っております。

本ニュースレターは、今後年に数回発信を
計画しております。

ワンポイントアドバイス

車のエンジン、油圧のポンプを守れ！

ほとんど毎日と言っていいくらい足にな
って来ている車のエンジンオイルを切
らすとエンジンが焼け付きを起こし即ア
ウト！

これと同じ様に工場の各所で使用されて
いる油圧装置には必ず油圧ポンプが、使用
されています。人間で例えるならば心臓に
あたります。オイルの量が少なくなりエア
ーを吸入させるとたちまちエンジンと同
じように焼き付きを起こし生産ストップ
となります。この時は、ガアガアガア
ガアガアと言う大変大きな異常音が出
ます。この現象を専門用語でキャビテーシ
ョンと言います。これと同様にポンプの吸入
側に通常フィルターがついております。こ
れが詰まれば同様に異常が起こります。フ
ィルターが詰まる場合は除々に詰まる為
人の耳で感じる音の違いとなる為、正常音
と、異常音との区別がつきにくいと思いま
す。この為稼働時間にもよりますが、少な
くとも盆休み前と正月休み前位に決めて、
清掃をお勧めします。清掃は古い歯ブラシ
等、灯油で洗いながらエアを吹かす程度
で良いと思えます。このようにして長持ち
をさせて下さい。

『小型油圧装置から 1.000ton の油圧プレスまで油圧専門で30年。

3.000 件以上の油圧装置製造、メンテナンスの実績でお役に立ちます。』

ニュースレター購読ご希望の方は、

下記必要事項を入力上、FAX 又は、メールにて送信して下さい。購読は無料です。

会社名

TEL

FAX